

---

# Zホールディングス(株)とLINE(株)の 経営統合について

---

2019年11月18日

Z HOLDINGS

日本において最高のユーザー体験を提供

日本・アジアから世界をリードする  
AIテックカンパニー

# AIを活用しユーザーアクションを最大化

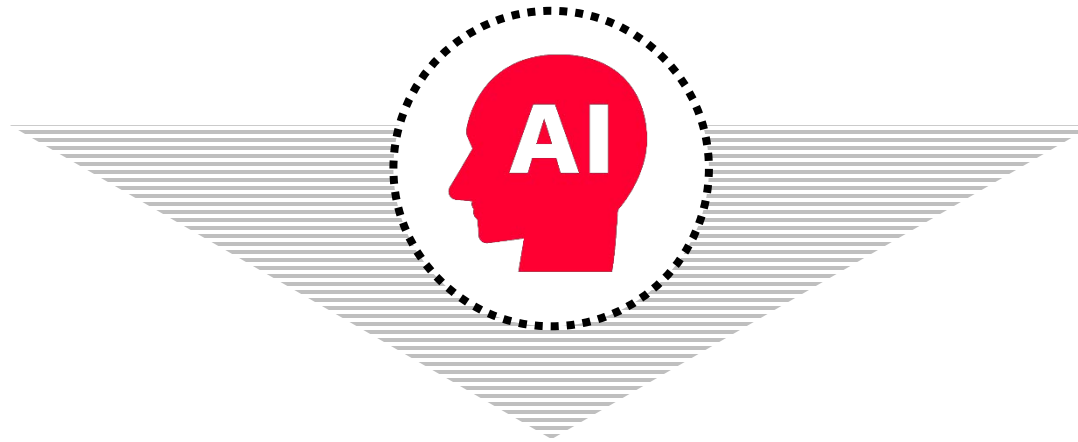
利用者数 No.1



法人数 No.1



AIでマッチング



コンバージョン No.1

決済

eコマース

O2O

広告

# 事業アセットを相互に補完し合う最強タッグ

幅広いリーチ **YAHOO!**  
JAPAN

深いエンゲージメント **LINE**

ユーザー基盤

最大規模のメディアサービス

月間平均  
利用者数 **6,743万人\***

\*ニールセン「TOPS OF 2018: DIGITAL IN JAPAN  
日本におけるトータルデジタル利用者数TOP10」より

最大規模のコミュニケーションサービス

月間  
利用者数 **8,200万人\***

\*2019年12月期第3四半期 決算説明会資料

サービス基盤

メディア  
広告



eコマース



SNS  
メッセージャー

LINE

フィンテック



一部のサービスを記載しています

# 期待する4つのシナジー領域



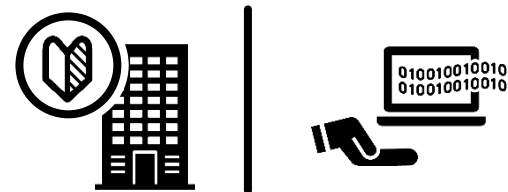
**マーケティング事業**



**集客**



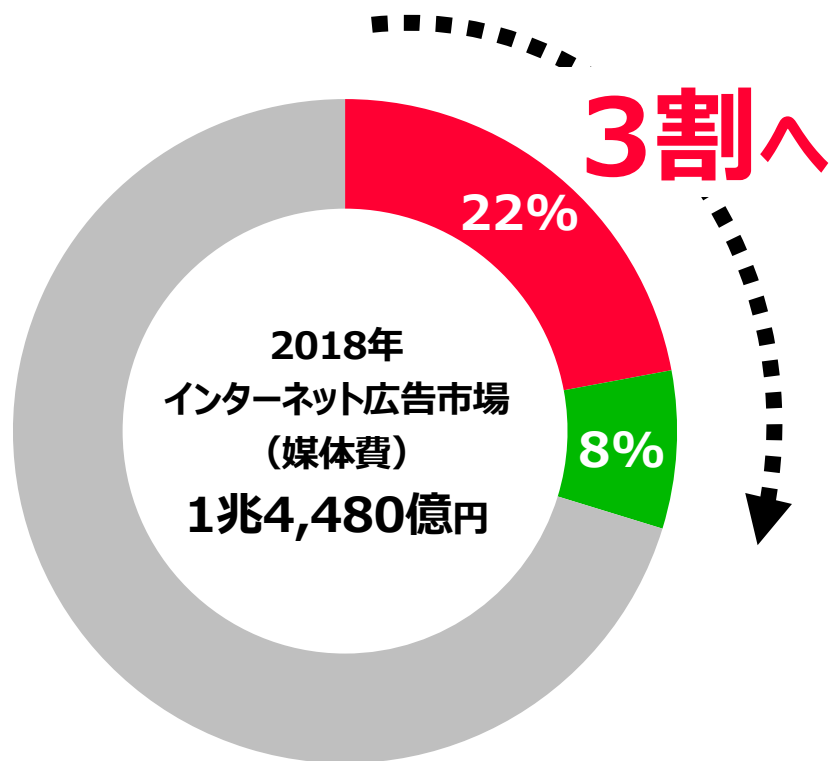
**フィンテック事業**



**新規事業／システム開発**

# 規模の拡大と新たなビジネスチャンス

## 国内インターネット広告市場シェア拡大



出典：電通「2018年日本の広告費」

## 統合マーケティングソリューション拡充

**YAHOO!**  
JAPAN

**3,195億円**  
(2018年1月～12月)

**YAHOO!** セールスプロモーション  
JAPAN

実店舗への購買誘導を目的とし、広告による告知から店頭  
販促までを一気通貫した広告と販促が融合した新サービス

**LINE**

**1,082億円**  
(2018年1月～12月)

**LINE 公式アカウント**

国内最大のコミュニケーションアプリ「LINE」を通じて、  
企業や店舗がユーザーとコミュニケーションをとることが  
できるサービス

# LINE利用者とZホールディングスのeコマースを 連携し、取扱高を拡大

月間  
利用者数 **8,200万人**



eコマースの拡大



送客



# 基盤拡大とフィンテック事業強化

銀行



LINE Bank設立準備株式会社

証券/FX



LINE証券

保険



LINEほけん

クレジットカード



基盤



累計登録者数  
**2,000万人**  
(2019年11月17日時点)



累計登録者数  
**3,690万人**  
(2019年9月末時点)



新規事業 / システム開発におけるシナジー

# 全サービスを支えるAI基盤開発の強化・加速を推進

YAHOO! JAPAN メール

YAHOO! JAPAN 防災速報

YAHOO! JAPAN 地図

LINE MUSIC LINE LIVE LINE GAME LINEマンガ

YAHOO! JAPAN 路線情報

YAHOO! JAPAN ファイナンス

YAHOO! JAPAN 知恵袋

SHOPPING GO LINE GIFT LINEデリマ LINEポケオ

e book japan

TRILL

Sportsnavi

GYAO!

LINEトラベルjp

LINE Score

LINE Clova

NAVER まとめ

AI基盤



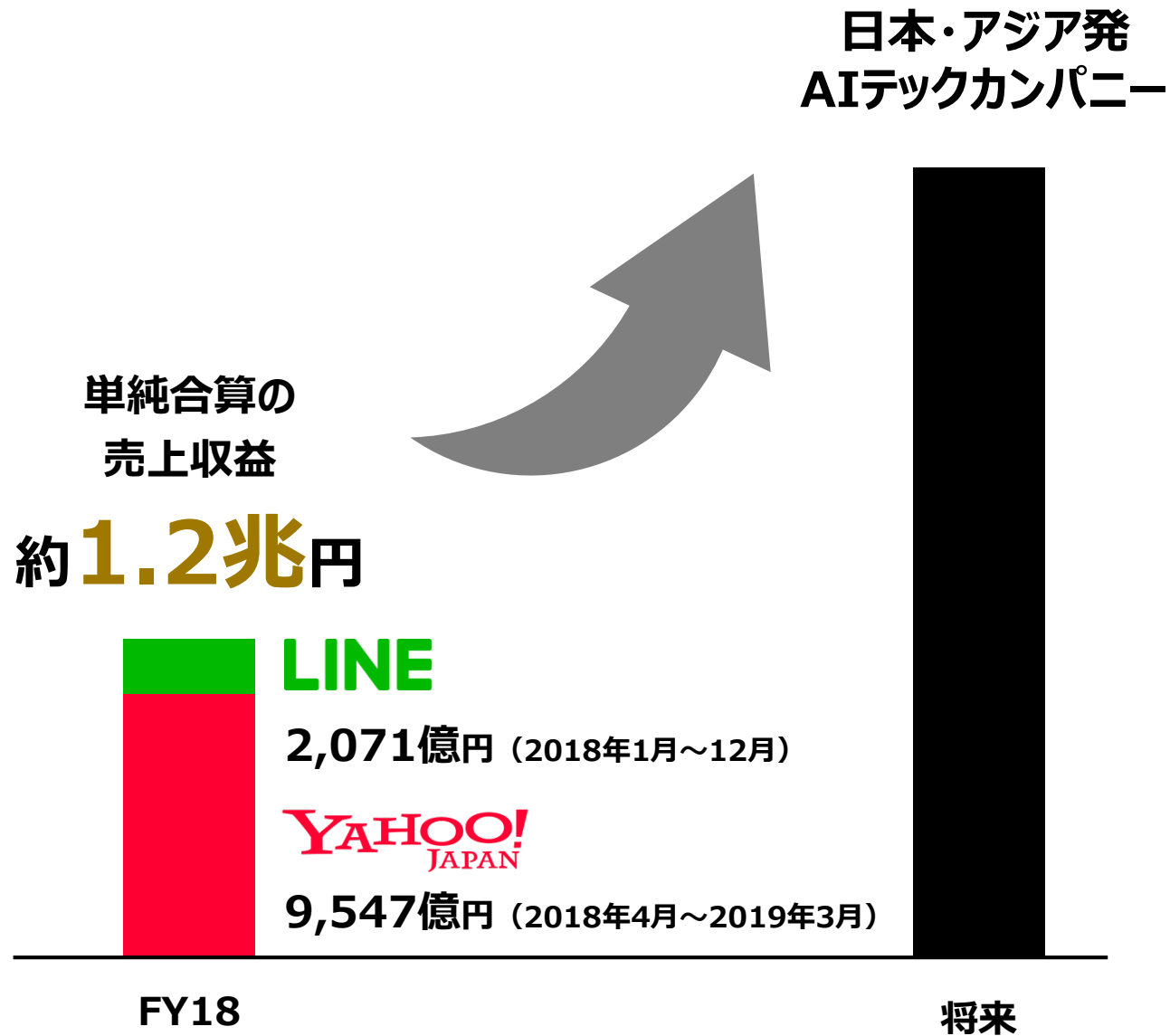
開発人員



開発ノウハウ

一部のサービスを記載しています

# 中長期の売上収益イメージ



グループシナジーにより  
未来を創出し  
日本・アジアを代表する  
企業グループへ



# 対等の精神に基づく体制とコーポレートガバナンスコードの遵守

社内取締役

独立社外取締役

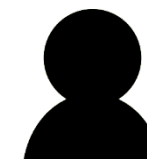
Zホールディングスから



Zホールディングス(株)  
代表取締役社長 CEO  
川邊 健太郎



Zホールディングス(株)  
取締役  
小澤 隆生



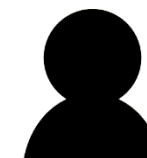
LINEから



LINE(株)  
代表取締役社長 CEO  
出澤 剛



LINE(株)  
代表取締役 CWO  
慎 ジュンホ



## 新生Zホールディングスの経営体制（予定）

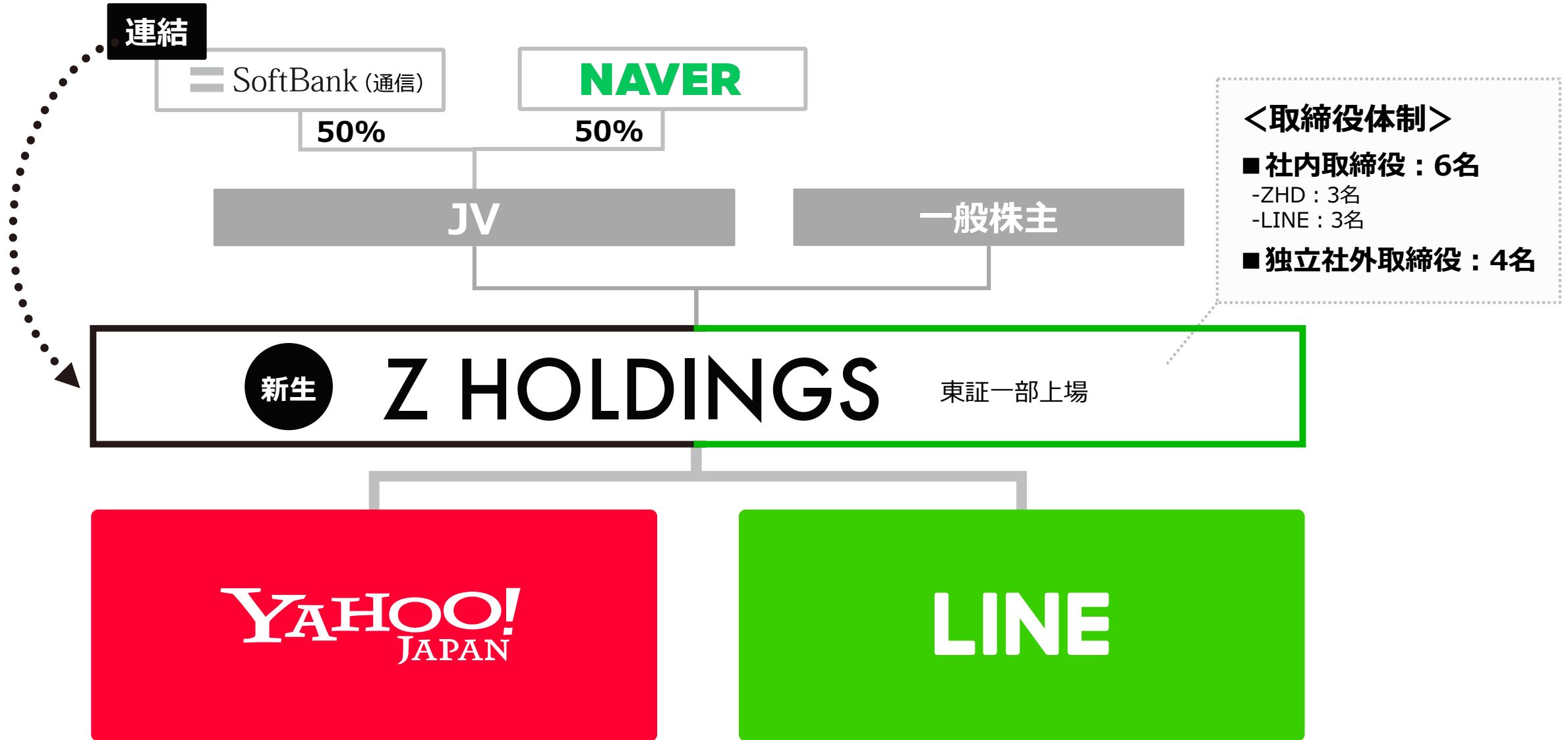


代表取締役社長 Co-CEO  
**川邊 健太郎**



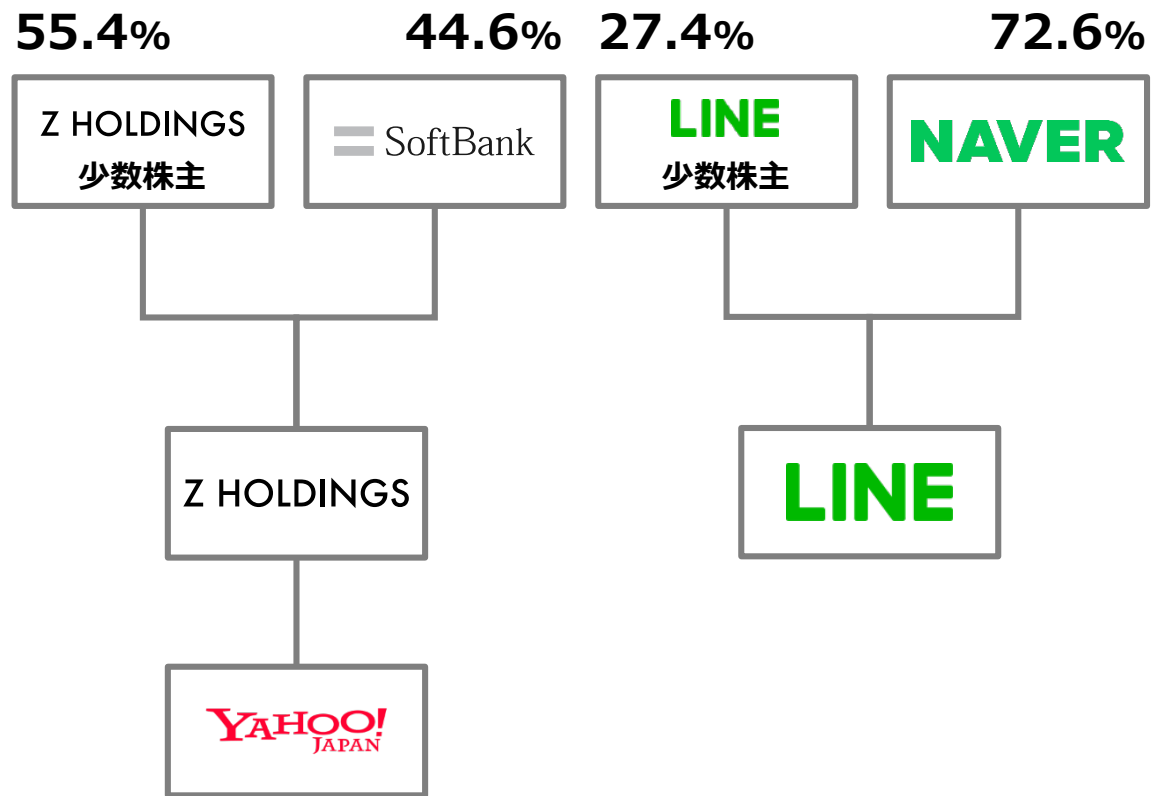
代表取締役 Co-CEO  
**出澤 剛**

# 統合後のストラクチャ（予定）



# ストラクチャの概要

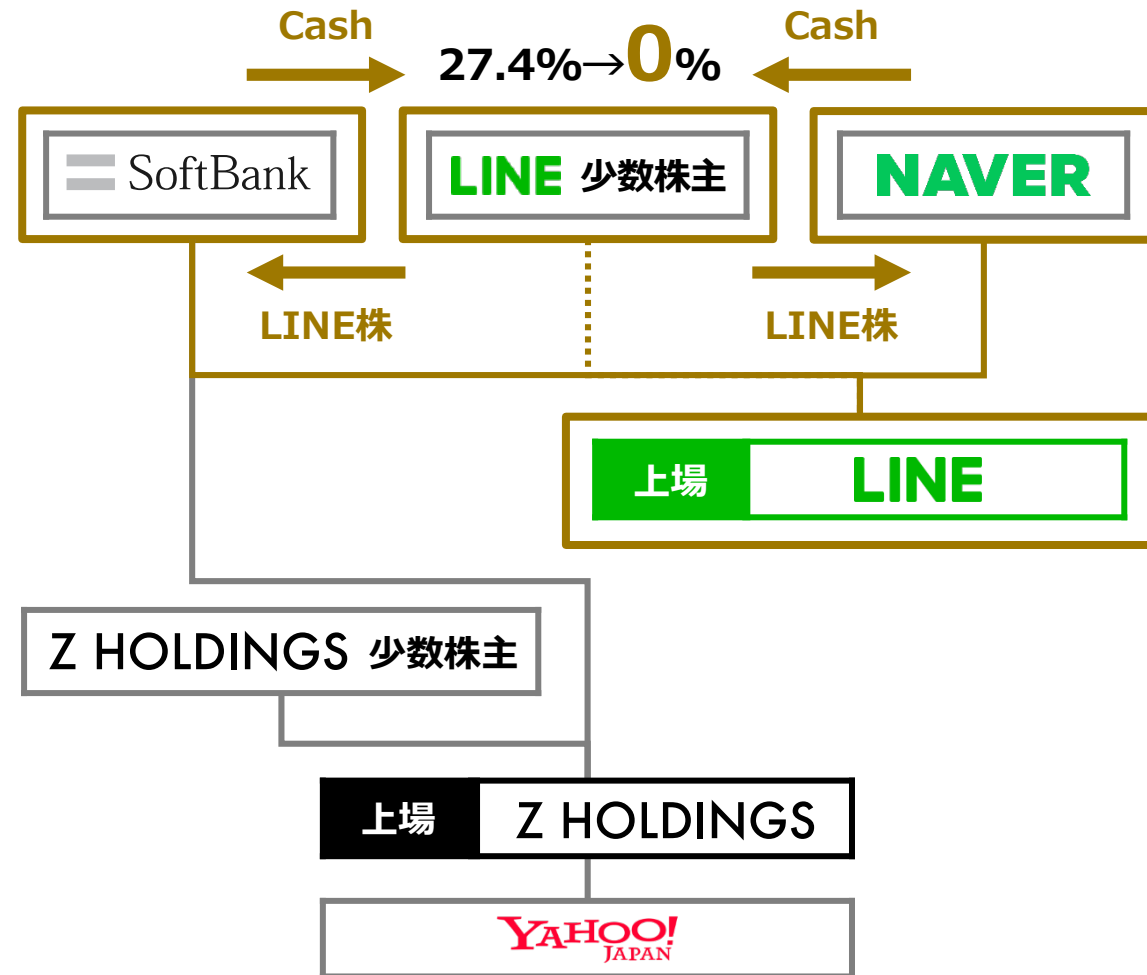
## 現状



図は一部省略又は簡略化しています。  
手順は、本経営統合の目的等に沿った範囲内で、全関係当事者の合意の上で変更される可能性があります。

## Step1

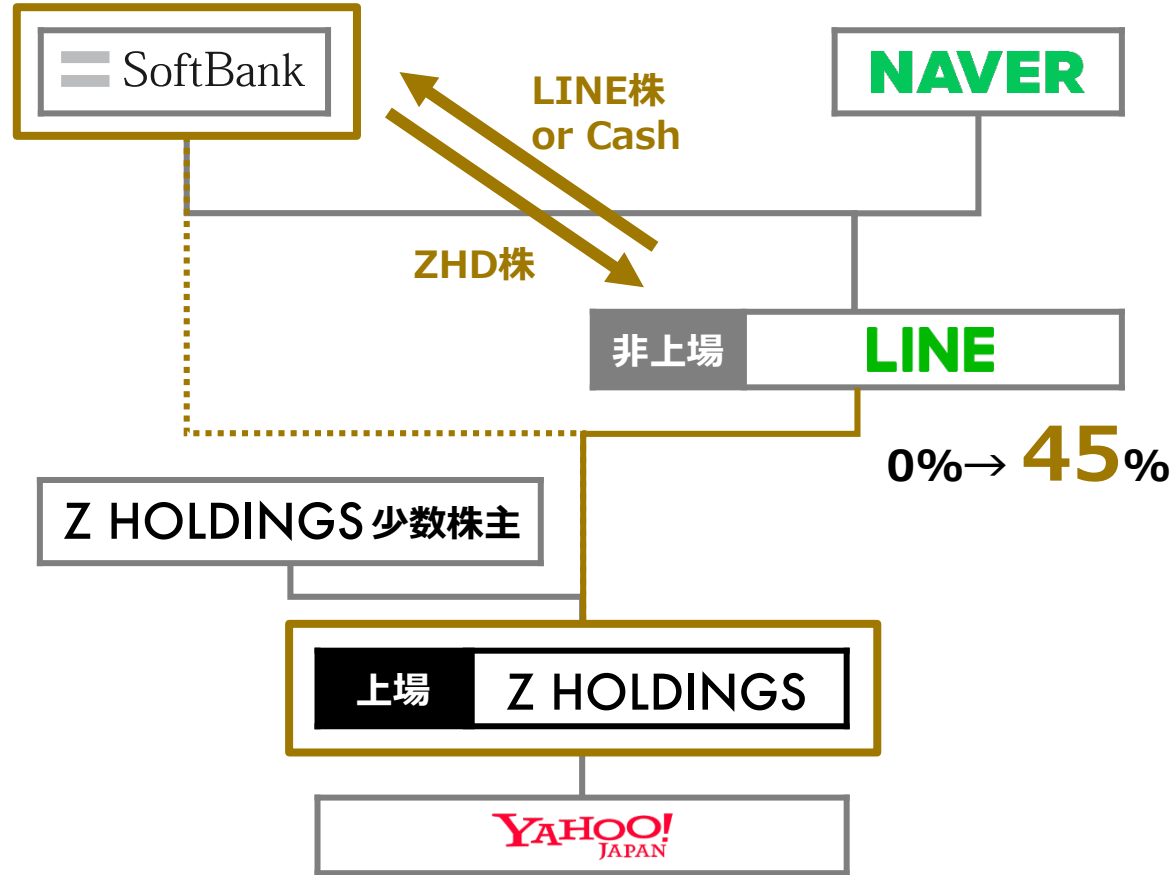
### LINEの非上場化に向けたTOB



# ストラクチャの概要

## Step 2

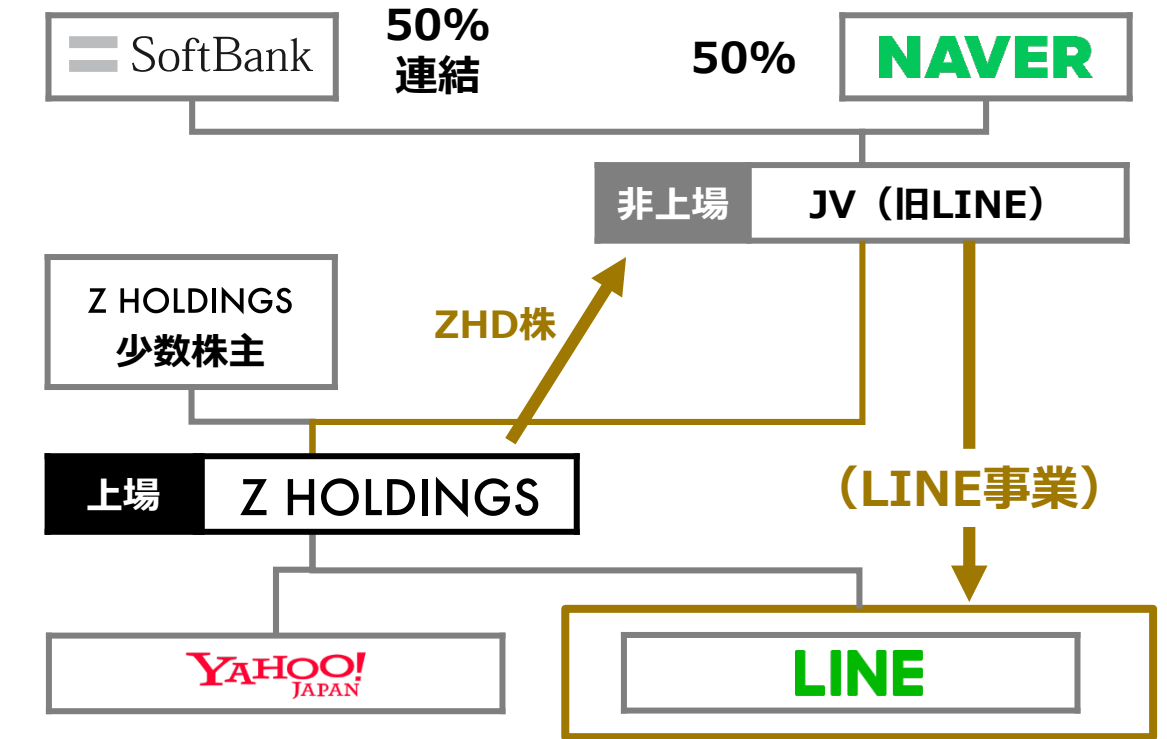
ソフトバンク(株)保有のZホールディングス株をLINEに移管



図は一部省略又は簡略化しています。  
 手順は、本経営統合の目的等に沿った範囲内で、全関係当事者の合意の上で変更される可能性があります。

## Step 3

株式交換およびLINE事業をZホールディングスの傘下に移管



**取引条件**

- 株式交換比率 (Zホールディングス) 1 : 11.75 (LINE)
- 株式交換により、Zホールディングス株式数は48億株から77億株へ増加
  - 増加分はすべてJVに割り当て
  - 自己株式の交付数は未定

# 経営統合までのスケジュール（予定）

本日

基本合意書締結

2019年末～  
2020年始目標

最終契約締結

2020年  
10月目標

経営統合完了

2020年1月～9月

各種申請・審査・手続き

- 競争法対応（日本・韓国・台湾・米国など）
- TOBなどの組織再編対応



**Z HOLDINGS**